

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	給水装置データベース事業促進費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度		担当課室	水道課		水道課長 石飛 博之		
会計区分	一般会計		施策名	IV 4 2 安全で質が高く災害に強い水道を確保する。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	水道法第16条		関係する計画、通知等	「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令の一部を改正する省令及び給水装置の構造及び材質の基準に係る試験の一部改正について」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>平成8年の規制緩和により給水器具の型式承認制度を廃止した結果、国がすべての給水器具についての基準適合性の情報を集積・管理し、基準に適合している給水装置であるか否かの情報を的確・迅速に活用できるようにすることが必要となったため、給水器具の基準適合性に係る情報を電子情報として機能的に整理・記録する給水装置のデータベースの管理・運用を実施する。</p> <p>(給水装置の構造及び材質) 第16条 水道事業者は、当該水道によって水の供給を受ける者の給水装置の構造及び材質が、政令で定める基準に適合していないときは、供給規定の定めるところにより、その者の給水契約の申込を拒み、又はその者が給水装置をその基準に適合させるまでの間その者に対する給水を停止することができる。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	給水装置データベースの改良、給水装置の情報入力、給水装置データベースの保守管理							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	8	11	8	8	8	
	執行額	8	10	8				
	執行率(%)	100.0%	90.9%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	給水装置データベースの改良、情報入力、保守管理を行うものであり、事業の性質から数値で定量的に成果目標を示すことができない。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	データベース更新等運用保守回数		活動実績 (当初見込み)	回	22 (前年度程度)	33 (前年度程度)	40 (前年度程度)	— (前年度程度)
単位当たりコスト	154,200 (円/回)		算出根拠	給水装置データベースシステム運用保守費/データベース更新等運用保守回数				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	雑役務費	8	8					
	計	8	8					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	国庫債務負担行為のため。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	データベース更新等運用保守回数は、新規に登録又は更新される製品及び事業者の情報の数やシステム(マイクロソフト)のセキュリティパッチの回数等によって、毎年変動があるため予測は困難。給水装置に係る情報は、次年度以降にも活用できるよう、管理の徹底がなされている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>支出先・使途については、成果物の発注及び納品過程において十分に把握できている。本事業は、給水装置制度の維持に向けて、消費者、給水装置工事事業者、水道事業者等に必要な情報を迅速に提供するために継続することが必要な事業である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>本事業は、給水装置制度の維持に向けて、消費者、給水装置工事事業者、水道事業者等に必要な情報を迅速に提供するために継続することが必要な事業である。なお、国庫債務負担行為を設定しており、平成24年度まで見直しできない。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省 8百万円

給水装置制度の維持
給水装置に関する消費者、給水装置工事
事業者、水道事業者等への情報提供

【国庫債務負担】

A. 東芝ファイナンス(株) 2百万円

給水装置データベースシステム賃貸借

【国庫債務負担】

B 東芝ソリューション(株) 6百万円

給水装置データベースシステム運用保守

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. 東芝ファイナンス(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
情報管理費	給水装置データベースシステム賃貸借	2			
計		2	計		0
B. 東芝ソリューション(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
情報管理費	給水装置データベースシステム運用保守	6			
計		6	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.東芝ファイナンス(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東芝ファイナンス(株)	給水装置データベースの改良、情報入力及び給水装置データベースの保守管理	2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.東芝ソリューション(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東芝ソリューション(株)	給水装置データベースシステム運用保守	6		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					